

一人は万人の為に 万人は一人の為に



【特集】子育て応援カタログ「ふあみくゆ」  
 「きらきらステップ」・「きらきらキッズ」  
**子どもとの時間を大切に、  
 私のひと息つける時間づくり**

いつの時代も生協を利用するきっかけに「妊娠・出産」と答えられる組合員さんはとても多いです。

最近では、お子さんの誕生を祝う「はじめてはこ」や生協商品を隔週でプレゼントするなどの子育て応援企画

「コープ赤ちゃんサポートクラブ」などがあります。

カタログでは、子育てに特化した「ふあみくゆ」があります。

お子さんの成長にあわせたコンセプトで応援する「きらきらステップ」「きらきらキッズ」シリーズは

組合員さんの願いを形にした商品です。

ひと息つける、自分の時間づくりにそっと寄り添います。

# 忙しい毎日、

# ほっとひと息



子育て中の悩みの一つに、離乳食づくりをあげられる方もおられます。細かく刻んだり、とろみをつけたり、味付けもやさしく、手間と時間、愛情がいっぱい詰まっているのに、まだ素直な子どもはしかめっ面やお口を閉じていやいやサイン……。そんな時期の子育て応援カタログ「ふあみ〜ゆ」には、離乳食期(5〜18カ月)と幼児食期(1歳半〜3歳)を対象にした「きらきらステップ」や乳幼児食をカバーする「きらきらキッズ」シリーズがあります。2022年6月から隔週配布が毎週配布に変わり利用しやすくなりました。また、アレルギー表示がわかりやすく選びやすいのも特徴です。

そんな「ふあみ〜ゆ」について、企画担当をしている花本千絵さんに紹介していただきます。



「ふあみ〜ゆ」は子育て世代を中心に、やさしくらしを応援するカタログとして、2003年にスタートしました。「ふあみ〜ゆ(famille)」はフランス語で「家族」という意味で、お子さんだけでなく、子育てをしているご家族みなを応援したいという願いが込められています。

組合員さんからたくさん声を届けていただき、2022年6月から中国9生協での毎週発行になり、たくさん「ありがとう」「便利になりました」というお声をいただいています。

カタログでは、基本食材のほか、ベビーや乳幼児向けの離乳食やおやつ、紙おむつ、アレルギーと上手に付き合っていたりするための食品、子育て中のママ、パパがひと息つけるようなカフェインレス飲料などを企画しています。

また、製造メーカーのこだわりや開発エピソード、離乳食づくりをお手伝いするアレンジレシピもたくさん掲載しています。

紙面には、アレルギー特定原材料7品目の「アレルギーボックス」と原材料名を掲載しているため、アレルギーをお持ちのお子さんがおられても安心してご利用いただけるのではないのでしょうか。

30〜40代の組合員さんのご利用が多いですが、上の世代の組合員さんにも多くご利用いただいています。

子育てに役立つものだけでなく、忙しい毎日の中にほっとひと息つける商品もたくさんありますので、ぜひご利用ください。

卵	乳	小麦	そば	落花生	えび	かに
—	—	○	—	—	—	—

アレルギーボックス



私は子どもが小さいころから仕事をしており、朝夕も家事に追われてしまい、子どもとふれあう時間を満足に取れなかったことを今も後悔しています。

忙しい子育て世代の組合員さんに「ふあみ〜ゆ」の商品をうまく使って、楽できるところは楽をしてもいい、少しでもお子さんとふれあう時間を増やしたり、時にはホッとひと息ついてもらいたい。

そんな気持ちで企画しています。

コープCSネット  
特販課 花本千絵氏  
Hanamoto Chie

## ここが大好き!

# 「ふあみ〜ゆ」「きらきらステップ」「きらきらキッズ」

## 大人でもおいしく食べられる!

子ども向けのカatalogや商品ばかりとと思っていましたが、意外と大人でもおいしく食べられる商品が多くて驚きました。味が濃くないので、アレンジができたり、普段のおやつとして食べても罪悪感なく食べられます。固いものが噛みにくい高齢者でも食べやすく便利でいいです。

## 働く私の強い味方

育休中は手作りの離乳食を心がけていましたが、仕事復帰してからは手作りするのが難しく、母に相談すると「生協の離乳食用の商品を使ったら?」と言われ、使い始めたのがきっかけでファンになりました。現在妊娠中ですが、離乳食が始まったらまた生協の商品にお世話になろうと思います。

## 孫のために常備するおやつ

娘夫婦が共働きのため、孫を預かることが度々あります。ごはんやおやつは栄養面や原料など気になることが多かったり、孫の好き嫌いで食べてもらえないことがありました。たまたま買った「どうぶつカステラボーロ」が孫にも私にもヒットし、そこからは見つけるたびに買っています。



大人と同じものを食べ慣れていく子どもの成長を応援する  
**「きらきらキッズ」**

2019年秋に「きらきらステップ」のコンセプトはそのままに、歯が生えそろう頃までを対象に開発されました。歯が生えそろう頃は、食べる楽しさ、おいしさを覚え、食体験を豊かにしていくとても大切な時期です。一方で子どもの食シーンが広がり、家庭内だけでなく、他で食事やおやつを食べる機会が増えてきます。

開発には3~6歳の子どもをもつ組合員さんにインタビューを行い、食についての想いや悩みを聞き、取り入れた商品づくりを行っています。

味の濃いものや甘すぎるものは控えたい

安心して食べられるものがいいな

好き嫌いや小食、ムラ食いに悩んでいます



歯が生えそろう、大人と同じものを食べ慣れていく時期  
(3~6歳を想定)

成長に合わせてステップアップ!

歯が生えそろう、食べる楽しさやおいしさを覚え、きらきらステップを卒業したら...



3つのこだわり



- 1** おいしく、楽しく、すこやかに  
子どもがいろいろな食べ物に親しみ、おいしさや食べる楽しさを覚えていける商品づくり。
- 2** ママ・パパの想いに寄り添った商品づくり  
この世代の子どもをもつママ・パパの声を取り入れています。
- 3** 生協ならではの安全管理  
通常の生協商品に加え、子ども向け商品としてさらに安心していただける品質管理を強化。

子どももうれしい! 私もうれしい! 家族もうれしい!  
**「きらきらステップ」**



2017年の春にスタートした「きらきらステップ」は、乳幼児とその家族のニーズに応えるシリーズです。

生協商品ならではの“安心感”と“共感”を感じられる商品コンセプトで、育児の苦労や悩みを少なくし、我が子がステップアップすることでもたらされる喜びを、もっと感じていただけるように願いが込められています。

開発は子育て中の組合員さんとお子さんに一緒に参加していただきました。実際にお子さんに食べていただいたり、組合員さんの意見をお聞きしながら、組合員さんの声を反映して商品化しています。



離乳食期 (5~18ヶ月) と  
幼児食期 (1歳半~3歳)

国産素材だったらいいな

小分けされていたら便利ね

レンジで作れたらいいのに

食塩不使用のものがほしいわ



5つのこだわり



- 1** 子育て世帯の声から商品開発  
子育て中の方からご意見を聞き、商品開発に役立てています。
- 2** 安心な原料を徹底した品質管理  
安全面を最優先し、商品設計や品質検査を行います。
- 3** 便利な冷凍食材が充実  
お子さんの食事づくりに便利な冷凍食品を中心にラインナップ。
- 4** 使い方が自由な「素材型」  
下ごしらえをせず、すぐに使える野菜・主食などを商品化。
- 5** 食べやすい大きさ・味付け  
幼児食期以降は、1歳6ヶ月以降の乳幼児が食べやすい大きさ、うす味に仕上げています。

原材料の小麦粉は九州産小麦使用

九州産小麦と水でつくったうどんです。通常のうどんに用いられる食塩や加工でんぶんを使わず、シンプルな原料にこだわりました。



**組合員さんと一緒に開発しました!**  
(九州産小麦使用) やわらかいミニうどん



時間をかけて煮込まなくてもやわらかな食感

細めの麺を、通常の倍くらい茹でて冷凍しているので、お箸で簡単に切れるほど柔らかいです。お子さんが舌でつぶして食べやすいように仕上げています。

80gずつ  
分包しており、  
月齢に合わせて  
使用可能

あえて小さくカットしていないので、「すりつぶす」「カットする」「そのまま」など、お子さんの成長に合わせて利用できます。



4コマ漫画ができました。組合員さんから寄せられた声をもとに

# 私がおすすめる この逸品

## おいしさの決め手はかつおだし



### CO・OP たこ焼



CO・OP  
たこ焼 (増量) 1kg (40個+10個)

ハローコープ 次回企画 3月5回

CO・OPたこ焼が発売して30年が経過しました。発売当初から「とろりとした食感のたこ焼が食べたい」という声をいただき、外はカリカリ、中はとろりとした食感にするために、強火の高温で焼き上げたり、水分を保持するでんぷんと小麦粉をバランスよく配合するなどの工夫を行ってきました。

また味を左右するかつおだしは、変化する嗜好に 대응べく、オリジナルだしの開発や複数のかつおだしをブレンドするなどの工夫を行ってきました。そのおかげで加熱後に香りを放ち、口の中ではかつおだしの余韻を感じられるようになっています。

### アレンジいろいろ♪



# 心と心 つながっても根

「産直つながろうプロジェクト」では、産直提携で5年ごとに周年を迎える生産者の皆さんへ、私たちからの想いをメッセージに込めてお届けしています。根っこの話2022年11月号で「産直ほうれん草・人参」の生産者へメッセージを募集したところ、組合員さんからたくさんのあたたかい声が届きました。皆さま、ご協力いただきありがとうございます。

メッセージを  
「べこ会・アンド・まるせい」さんへ  
お届けしました!

#### 産直人参、産直ほうれん草

べこ会・アンド・まるせい 門脇 浩二  
産直人参生産者 大西 邦明  
産直ほうれん草生産者 鈴木 正道  
中村 高也

いつも産直人参、産直ほうれん草をご利用いただきありがとうございます。この度は、組合員のみなさまより温かい応援メッセージをいただきありがとうございます。とても励みになりました。昨年は台風による影響が出たり、大雪により地温が上がらず生育が遅れたりと農産物の栽培には苦労もありますが、鳥取県生協のみなさまには、安全で安心なおいしい農産物をお届けできるよう、引き続き精一杯頑張りますので、これからもべこ会のお野菜をどうぞよろしく願いいたします。



左から鳥取県生協 高倉副理事長、人参生産者 鈴木さん、ほうれん草生産者 中村さん、人参生産者 大西さん、べこ会 門脇社長

人参は毎週購入しています。色がきれいで、きんぴらごぼう、煮物、炒め物、酢の物、ポテトサラダなど、なくてはならない存在です。毎日毎日使います。

ハウス内でみずみずしいほうれん草を栽培しておられる生産者さんを拝見し、おいしさが伝わってくるようです。たくさんのほうれん草を収穫し、出荷準備されるのも寒くなって大変だと思います。みなさんご自愛ください。

たくさんのメッセージ  
ありがとうございました!!

門脇さん、生産者の皆さんからメッセージをいただきました!



いつもおいしい野菜をありがとうございます。農薬の散布を抑えているということで、安心して食べることができます。

